

1994年に始まった全国高等学校写真選手権大会「写真甲子園」は全国の高校写真部・サークルに新しい活動の場や目標、そして出会い・交流の機会を提供し、高校生らしい創造性や感受性の育成と活動の向上をもって、学校生活の充実と特別活動の振興に寄与することを目的とした大会です。

全国の高校写真部・サークルなどから、共同制作による作品（組写真）を募集し、作品審査及びプレゼンテーション審査によって全国11ブロックから優秀校18校を選抜し、本戦大会開催地である東川町にて、同一条件（撮影時間、撮影フィールド、撮影機材）下、高校写真部・サークルの全国一を目指します。



共同制作による作品（組写真）を募集します。

初戦応募（応募要項）

テーマ・題材は問いません。自由な発想で取り組んでください。

初戦作品応募締切 2022.5.20 Fri 必着

1. 写真甲子園2022 初戦応募

- 応募資格……全国の高等学校に所属していること。（全日制・定時制・通信制は別の学校として応募可）
 - ※本校とは別に分校またはキャンパスをおく学校は別の学校として応募可
 - ※年齢は平成16年（2004年）4月2日以降に生まれたものとする。
- 選手登録……各校 1チーム3名で応募ください。
 - ※写真部・サークルまたはチームを新たに結成して応募することができます。
 - ※登録選手はブロック審査会出場予定者としてします。（変更可）
- 作品テーマ……テーマ・題材は自由です。

2. 初戦応募方法

1校6～8枚の組写真を1作品として、ご応募ください。

3. 作品応募規定

- 1校から1作品の応募とし、複数応募はできません。
- 作品は6～8枚の組写真を1作品としてプリントで応募してください。
 - また、作品画像データ（JPEG）のCD又はDVDも一緒に送付ください。
- プリントは白黒・カラーは問いません。
- プリントのサイズは六ツ切（203mm×254mm）～ワイド六ツ切（203mm×305mm）またはA4の写真好紙でご応募ください。また、厚さは2mm以下とします。
 - ※このサイズ以外での応募は審査対象となりません。
- 作品裏面には、規定の『作品票』を作品番号順に貼付ください。
 - ※貼付の際には天地確認をお願いします。
- 『応募票』は必要事項を漏れなく記入し、作品とともに送付ください。
- 応募作品は配達記録の残る宅配便及びレターパック等で送付ください。
 - ※到着の遅れや送付中の事故等の責任は一切負いません。
- 応募作品は返却いたしません。
- ブロック審査会進出校の応募作品は、写真甲子園実行委員会が主催・共催・後援などを行う展示会、印刷物、Webサイト、出版物及びテレビなどに使用することがありますのでご了承ください。
 - ※応募票及び作品票は、Webサイトからダウンロード（PDF）できます。



Caution

応募作品の中で下記①～③に違反している又はその疑いがあると判断した場合は、ブロック審査会及び本戦大会への出場を取り消すことがあります。

- 応募時点で学校に所属する学生本人が学校入学後に撮影した作品であること。
- レタッチ【写真の合成、写真に写っているものを消去する等】がされていない作品であること。
 - ※多少のトリミングや明るさ、コントラスト・彩度の調整は加工に含まれません。
 - ※レンズのホコリや小さなゴミを取り除く処理は加工に含まれません。
- 他のコンテスト等で入選されていない未発表作品であること。
 - ・同じ原版からトリミングや画像補正等して制作した作品も含む。
 - ・連続して撮影した前後のカットや同条件で同時期に撮影した作品も含む。

初戦審査会（非公開）

初戦審査会は、ブロック毎に作品審査を行い、ブロック審査会進出校80校を選抜します。

- ※ブロック審査会進出校数は、各ブロックの本戦出場枠（通常枠＋倍率枠）×5の倍数とし、点数の上位の学校から順に選抜します。
 - 通常枠 11校（ブロック毎に1枠ずつ振り分ける）
 - 倍率枠 5校（残り5校をドント方式により振り分ける）
 - ※ドント方式……全国11ブロックの各応募校数を1、2、3…の整数で割り、順位の高いブロックへ出場枠を配分します。5枠目が2ブロックとなった場合は、選抜枠から最大1枠分の出場枠を移行します。5枠目が3ブロック以上となった場合は、前年度の応募校数上位2ブロックに5枠目、6枠目を配分します。※前年度が同数の場合は更にさかのぼります。
 - 選抜枠 2校（ブロック審査会後に選抜します）※倍率枠決定により変動あり

1. 日時 2022年5月26日（木）

2. 会場 非公開

3. 審査委員（敬称略）

審査委員長 立木義浩（写真家）
 審査委員 鶴巻育子（写真家）・公文健太郎（写真家）・中西敏貴（写真家）・須藤絢乃（写真家）・鶴川真由子（写真家）・村上悠太（写真家）・北海道新聞社

4. 審査結果発表

ブロック審査会進出校（80校）の発表は5月26日（木）19時に大会公式ホームページ及び公式SNS（Facebook、Instagram、Twitter）にて行います。

5. 初戦応募作品講評と初戦審査会結果

今後の作品作りの参考のため惜しくもブロック審査会進出を逃した学校には初戦応募作品講評と初戦審査会成績をお送りします。

ブロック審査会は、初戦応募作品の制作意図やねらいをオンラインにてプレゼンテーションし、審査、講評を行い、本戦大会出場校18校を選抜します。

ブロック審査会（オンライン） 2022.6.11 Sat, 12 Sun

1. 日時 2022年6月11日（土）、12日（日）

2. 審査委員（敬称略）

審査委員 立木義浩（写真家）・鶴巻育子（写真家）・公文健太郎（写真家）・中西敏貴（写真家）
 須藤絢乃（写真家）・鶴川真由子（写真家）・村上悠太（写真家）・北海道新聞社

3. 審査方法

- ブロック審査会進出校と審査委員をブロックごとにオンラインでプレゼンテーション審査を行います。（オンライン中継で必要な機材）
- ・PC、カメラ、マイク、スピーカー（PC内蔵タイプも可）
- ※用意が難しい場合は事務局までご相談ください。
- ※事前に実施する通信テストの結果によっては、事務局より通信機器等を貸出しいたします。

<全国11ブロック>

- 北海道ブロック……北海道
- 東北ブロック……青森県・岩手県・宮城県・秋田県・山形県・福島県
- 北関東ブロック……茨城県・栃木県・群馬県・埼玉県
- 南関東ブロック……千葉県・神奈川県・山梨県
- 東京ブロック……東京都
- 北陸信越ブロック……新潟県・富山県・石川県・福井県・長野県
- 東海ブロック……岐阜県・静岡県・愛知県・三重県
- 近畿ブロック……滋賀県・京都府・大阪府・兵庫県・奈良県・和歌山県
- 中国ブロック……鳥取県・島根県・岡山県・広島県・山口県
- 四国ブロック……徳島県・香川県・愛媛県・高知県
- 九州・沖縄ブロック……福岡県・佐賀県・長崎県・熊本県・大分県・宮崎県・鹿児島県・沖縄県

全国から代表18校が「写真の町」東川町に集い、全校同一条件で撮影を行い、全国一を目指します。※新型コロナウイルス感染症等の状況により、変更となる場合があります。

本戦大会 2022.7.26 Tue - 29 Fri

招聘期間 2022.7.25 Mon - 7.31 Sun

1. 大会会期 2022年7月26日（火）～7月29日（金）
 <招聘期間> 2022年7月25日（月）～7月31日（日）

2. 大会会場

式典・公開審査会 → 東川町（東川町農村環境改善センター）
 撮影フィールド → 東川町～美瑛町～上富良野町～東神楽町～旭川市ならびに大雪山国立公園一帯

3. 審査委員（敬称略）

審査委員長 立木義浩（写真家）
 審査委員 鶴巻育子（写真家）・公文健太郎（写真家）・中西敏貴（写真家）
 須藤絢乃（写真家）・鶴川真由子（写真家）

4. 大会賞

- 優勝 <北海道知事賞> 1校 優勝旗・優勝盾・賞状・メダル・副賞
- 準優勝 <北海道新聞社賞> 1校 賞状・メダル・副賞
- 優秀賞 <東川町長賞ほか> 5校 賞状・メダル・副賞
- 敢闘賞 11校 賞状・メダル・副賞
- 町民が選ぶ特別賞 該当校 賞品
- 選手が選ぶ特別賞 該当校 賞品
- キャンソンスピリット賞 1名 賞品

5. 会期日程（予定）★は一般公開されます。

- ・7/25（月） ・代表校東川町入り ・オリエンテーション
- ・7/26（火） ★開会式 ・歓迎夕食会 ・オリエンテーション
- ・7/27（水） ・撮影 ・セレクト会議 ★公開審査会
- ・7/28（木） ・撮影
- ・7/29（金） ・撮影 ・セレクト会議 ★公開審査会 ★表彰式／閉会式 ・交流会
- ・7/30（土） ・写真座談会（仮称） ・（国際写真フェスティバル参加等） ・選手、監督交流会
- ・7/31（日） ・解散

6. 作品展

・9/3（土）～9/9（金） ★写真甲子園2022本戦作品展（東川町文化ギャラリー）

7. 本戦大会経費

最寄空港からの交通費並びに宿泊費は主催者が負担します（各校選手3名と担当顧問1名）。大会期間中の移動手段や宿泊先、食事は主催者が用意します。

- ※宿泊はコテージ等にお泊まり頂きます。
- ※感染症対策のため密を避けての宿泊となります。
- ※最寄空港からの交通経路につきましては主催者側で手配しますが、自己都合等により交通経路に変更が生じた場合は経費をご負担頂く場合があります。

8. その他

本戦大会出場選手は大会招聘期間中滞在することを原則とします。